

1. 空き家・空き店舗活用

課題

- 空き店舗の情報がない
- 住居兼店舗が多く借りづらい
- 買い物できる場所、食べるところが少ない
- 駅から商店街までの繋がりが弱い
- 空き店舗：住民の生活が成り立たなくなるのでストックを活用すべき
- 核となる店がない

塩山の活かしたいモノ・コト

- ダメなところはない。店舗が開いていないだけ！
- よく見れば大正・昭和初期～レトロな元店舗がある！
- 歴史あるパン屋や和菓子屋、古くから続いている駅前の飲食店がある
- 駅周辺に昔ながらのお店、新しいお店が混在している
- 地元需要、地元にお客さんがいることが大切！

結びつける既存イベント

- 勝沼朝市・塩山朝市
勝沼朝市を塩むすび公園で開催したいとの打診有り。
駅前道路も利用した朝市開催を検討中。
- 塩山駅前店舗「9K 舎」のフリースペースの活用

実現可能なアイデア

- ①朝市出店者等に空き店舗情報を提供する
- ②空き店舗紹介ツアーを実施（まちめぐりの仕掛けも兼ねる）
- ③朝市出店者の中で新しく事業を始めたい方と、塩山地域で既に開業している方との交流会を実施（まちの賑わい創造も兼ねる）

アイデア①：朝市出店者等に空き店舗情報を提供

いつ（実施時期・期間）
• 6月以降（期間未定）

どこで（場所）
• 9K 舎

誰が（運営者・協力者）
• 運営者：9K 舎、委員会メンバー
• 協力者：市役所担当者、不動産協会

何を（実施内容）
• 9K 舎に空き店舗をまとめた冊子やマップを置き窓口とする
• 出店者が気になる店舗があれば、不動産協会に連絡して見学会（具体的なアイデア②参照）を実施

そのために必要なこと
• 不動産協会に加入
• 空き店舗情報（店舗写真・住所・間取り・賃料・賃料の条件等）の一覧表を市役所担当者から借用
• 空き店舗マップ作成 等

まずは、朝市に合わせて空き店舗情報を紹介し、どのくらいニーズがあるのかを調べる

朝市事務局に対して、事前にこういった情報を開示予定であることを伝える

不動産協会に連携したい旨を伝え、空き店舗の情報を提供してもらう
不動産協会に空き店舗情報の提供方法を確認する

運営体制
空き店舗 ツアー = アイデア①
不動産協会 → 連携済み
市 → 連携済み
朝市出店者 → ①情報提供
9K 舎（窓口） → ②情報共有
市役所担当者 → ③情報提供
委員会メンバーも運営に携わる（任意）

マップイメージ
大判の地図にQRコード付きのタグを貼り、そこから店舗情報を掲載したHPにアクセスできる等

将来的なイメージ
独自のHPを立ち上げ、空き店舗だけでなく建物周辺の地域の状況についても記載

大塚中心商店街
大塚駅前商店街
大塚駅前商店街
大塚駅前商店街
大塚駅前商店街

※参考：東野リゾート OMO5 東京大塚

アイデア②：空き店舗紹介ツアーを実施

いつ（実施時期・期間）
• 6月以降（期間未定）

どこで（場所）
• 9K 舎（駐車場は市役所駐車場等を借用）

誰が（運営者・協力者）
• 運営者：9K 舎、委員会メンバー
• 協力者：市役所担当者、不動産協会、商店会

何を（実施内容）
• 9K 舎または市役所駐車場に集まってもらい、空き店舗や、現在開店している店舗・文化財等も見学
• ツアー終了後、塩山で開業している方との交流会（具体的なアイデア③参照）を実施

そのために必要なこと
• 商店会に趣旨説明とサポーター募集
• 参加者募集のチラシ・記事等の作成
• 案内手順・内容についてマニュアル作成
• 開催日の調整（不動産協会・朝市出店者等）等

商店会と連携することで、今後、新しく店舗を開店する際のサポートや、開店後のバックアップ体制が構築できるのでは？

空き店舗内部も見学する場合、事前に所有者に了承を得る必要あり
物件選定は不動産協会に依頼する
開店しているが普段は入りづらい店舗にも、この機会に入ってもらう店主と顔なじみになってもらう（中央商店街の店主から要望有り）

参加費検討。（勝沼で実施されている、ある〜甲州では保険料として徴収しているのか確認）

運営体制
交流会 = アイデア②（同日に実施できれば後日開催）
交流会 → ⑤運営
不動産協会 → ⑥連携
市 → ⑦連携
朝市出店者 → ⑧参加
9K 舎（窓口） → ⑨情報共有
商店会 → ⑩協力依頼
市役所担当者 → ⑪情報提供
委員会メンバーも運営に携わる（任意）

参加者募集イメージ
朝市HPに「塩山で開業希望の方へ」といったページを追加してもらい、告知をする

【日時】
平成30年 1月26日（金）、27日（土）、28日（日） 各回定員：5名程
午前部：二階座・芝ノ原方面 10:30～
午後部：東武側・区画方面 13:30～
※午前部、午後部の見学できる物件が変わります。見学コースと物件をご希望の上お申し込みください。

【メニュー（予定）】
午前部
塩山地域の案内（塩山駅～塩山駅前商店街～塩山駅前商店街～塩山駅前商店街）
→ 塩山駅前の案内（物件をクリックすると物件情報をご覧いただけます）

※参考：株式会社まちづくり再興

アイデア③：朝市出店者などの新しく事業を始めたい方と、塩山地域で既に開業している方との交流会を実施

いつ（実施時期・期間）
• 6月以降（期間未定）

どこで（場所）
• 9K 舎（駐車場は市役所駐車場等を借用）

誰が（運営者・協力者）
• 運営者：9K 舎、委員会メンバー
• 協力者：既存開業者、商店会

何を（実施内容）
• 会費制で参加者を募り、ちょっとした食事や塩山ワインの試飲をするなど、アットホームな雰囲気を実施
*具体的なアイデア①・②と併せた実施も検討

開業してまもない事業者の他、商店街で古くから商売をされている方にも協力を依頼する

交流会の開催時間は、各事業者と相談して決める
飲食物については、会場となる店舗で通常提供している料理の他、塩山地域の食材やワインを使うことでPR活動も行う

既に類似イベントが実施されているため、その内容を調べる

運営体制
交流会 → ⑤参加
既存開業者 → ⑥連携・情報共有
市 → ⑦連携
朝市出店者 → ⑧参加
9K 舎（窓口） → ⑨情報共有
商店会 → ⑩協力依頼
市役所担当者 → ⑪情報提供
委員会メンバーも運営に携わる（任意）

交流会のイメージ
既存開業者に開業までの経緯などを話してもらおう

参加者がそれぞれ一品料理と飲み物を持ち寄る
→ 自身が売っているものの宣伝や新規事業の場にも

※参考：興業社交流会「LOBBY」
※参考：塩山駅前朝市「パーナ子」

2. まちめぐりの仕掛けづくり

課題

- ・塩山温泉が活かされていない
- ・線路下に地下道があることをみんな知らない
- ・案内板が統一されておらず、見づらい
- ・宮村郷厄除地藏尊等の説明がほしい
- ・お寺などの資源を手入れする人がいない

塩山の活かしたいモノ・コト

- ・飯島家や中央区民会館などの文化財やお寺などが多い
- ・温泉街の活用（駅から歩いて行けるのが利点）
- ・歴史あるパン屋や和菓子屋、古くから続いている駅前の飲食店有り
- ・道祖神が多い
- ・車が少なく安全安心。ゆっくり歩ける
- ・商店街の建物の鉄格子がみんな違っておしゃれ
- ・今の街並みをそのまま活かしたい
- ・よく見れば大正・昭和初期～レトロな元店舗がある！



結びつける既存イベント・場所

- 勝沼朝市・塩山朝市
勝沼朝市を塩むすび公園で開催したいとの打診有り。駅前道路も利用した朝市開催を検討中。
- 歩くイベント（フットパス・まちなかウォーキング・ウォーキング教室）
定期的で開催されている歩くイベントとコラボして、駅前店舗等の情報発信や、新たなイベントの開催を検討
- 塩山駅前店舗「9K 舎」のフリースペース

実現可能なアイデア

- ④朝市出店者と塩山駅前店舗の情報を、地元住民や県内外からの来訪者に紹介（まちの賑わい創造も兼ねる）
- ⑤おしゃれなデザインワークショップ（まちの賑わい創造も兼ねる）

アイデア④：朝市出店者と塩山駅前店舗の情報を、地元住民や県内外からの来訪者に紹介

いつ（実施時期・期間）
・6月以降（期間未定）

どこで（場所）
・9K 舎（情報スペースに掲示または販売）

誰が（作成者・協力者）
・作成者（とりまとめ）：9K 舎
・協力者：委員会メンバー、商店会、地域在住のデザイナー

何を（実施内容）
・朝市出店者と塩山駅前店舗のおすすめ品等の情報をまとめたパンフレットまたは冊子を作成
・店舗の場所をプロットした地図も一緒に掲載

そのために必要なこと
・各店舗への取材
・冊子デザイン・レイアウトの検討
・挿絵デザインの依頼（地域在住のデザイナー等）

まずは簡易的なものを作成 ※より詳細にまとめたものは冊子にして販売する？

・取材拒否された店舗については、位置と、どういった物を扱うお店なのかは載せる？
・事前に取材項目を決めておき、委員会メンバーや地域住民にも情報集めと写真撮影等を依頼する ※ボランティア or アルバイトかは要検討

その店舗の歴史や店主の人となりがわかるものとし見た人が行ってみたいと思えるような工夫が必要

パンフレット・冊子作成の流れ

冊子イメージ

パンフレットイメージ

*参考：ワインツーリズム公開情報作成したパンフレット
*参考：長野県塩山市「塩話匠話（しおばなしのばな）」

アイデア⑤：おしゃれなデザインワークショップ

いつ（実施時期・期間）
・4/20（土）

どこで（場所）
・宣伝：9K 舎・Instagram・Twitter・ポスター等
・展示会：9K 舎のフリースペース

誰が（運営者・協力者）
・運営者：9K 舎、委員会メンバー
・協力者：地域在住のイラストレーター（イベントチラシのデザイン）

何を（実施内容）
・まちなかウォーキング参加者や甲州市内外の方に、「おしゃれ」だと思える写真を撮ってもらう
・投稿された写真を基に、9K 舎にて展示会を行う

そのために必要なこと
・イベント告知のチラシ製作
・展示会の内容検討

・まちなかウォーキングの時以外で実施する場合は、山梨県全体を対象としておしゃれな写真を募集する？
・4/13の塩ノ山ワインフェスの際も実施を検討中

Instagram に投稿する際のハッシュタグを決める（#9K 舎 #塩山 #おしゃれ など）

イベント時の他、期間を決めてまちなかにも掲示して写真を募集する

運営体制

イベント内容（案）

イベントチラシのイメージ

*参考：カメラガールズ
*参考：星野リゾート Instagram キャンペーン
*参加者におしゃれだと思う写真を抽出してもらう
一年代・性別で区分することで、今後のまちづくりのヒントに！

3. まちの賑わい創造

課題

- ・事業継承が進まない
- ・ちょっとお茶ができる場所がない
- ・老人に不便な町
- ・子どもが安心して遊ぶ所が少ない
- ・駅から商店街までの繋がりが弱い
- ・核となる店がない

塩山の活かしたいモノ・コト

- ・ダメなところはない。店舗が開いていないだけ！
- ・駅前の細い路地に一坪カフェがあると良い（若者が比較的簡単に开店でき、観光客が電車の待ち時間等に利用するイメージ）
- ・頑張っている個人店がある
- ・埋もれている人材に活躍してもらいたい
- ・子どもの元気なところを魅力に
- ・住んでいる人が楽しむことが大事
- ・駅周辺に昔ながらのお店、新しいお店が混在

結びつける既存イベント・場所

- 勝沼朝市・塩山朝市
 - ・勝沼朝市を塩むすび公園で開催したいとの打診があり、駅前道路も利用した朝市開催を検討中
- 塩山駅前店舗「9K 舎」のフリースペースの活用

実現可能なアイデア

- ⑥チャレンジショップの整備・運営や、既存店舗の後継者の確保（空家・空き店舗の活用も兼ねる）
- ⑦塩山駅前店舗「9K 舎」を子どもの勉強場所や多世代交流の場として活用

アイデア⑥：チャレンジショップの整備・運営や、既存店舗の後継者の確保

いつ（実施時期・期間）
・6月以降（期間未定）

どこで（場所）
・9K 舎のフリースペース
・塩山駅周辺の空き店舗のうち、多用途で賃貸可の店舗を探して借りる（中長期計画にて）

誰が（運営者・協力者）
・運営者：9K 舎、委員会メンバー
・協力者：市役所担当者、不動産協会、商店会、既存開業者、地域住民（店舗改修等）

何を（実施内容）
・業種や希望に応じて場所を貸し、期間限定で店舗を運営してもらい、将来的に新規開業を目指す
・閉店を検討中の店舗にはインターンを募集し、後継者の確保に繋げる
※具体的なアイデア①②③と併せて実施

そのために必要なこと
・9K 舎でも喫茶営業できるように免許取得を検討
・市の空き店舗改修助成金について確認
・規定など検討し、マニュアル作成
・家主に対して改修するメリットを伝えるために事業計画書を作成・配布 等

運営体制（チャレンジショップ→新店舗開店）
不動産協会、市、9K 舎（窓口）、商店会、朝市出店者、新店舗開店、市役所担当者、不動産協会、商店会、既存開業者、地域住民（店舗改修等）

後継者探しの宣伝イメージ
「食えなくたって、知らねえよ〜」
「絶メシリスト」
※参考：群馬県高崎市「絶メシリスト」

9K 舎で実施予定のチャレンジショップ
塩山ファクトリーの商品販売：まちなかウォーキング開催時

9K 舎でシェアキッチンをしたいとの要望有り
新規開業者を募集する他、現在あるお店を存続させる仕組みの構築も必要

実施場所別に、お試し店舗の運営についての流れ・規則をマニュアルにまとめ、借り手ができる範囲を明確にする（禁止事項・営業時間・鍵の取り扱い・利益の何割を徴収するか等）

アイデア⑦：塩山駅前店舗「9K 舎」を子どもの勉強場所や多世代交流の場として活用

いつ（実施時期・期間）
・4月～（準備が整い次第実施）

どこで（場所）
・9K 舎（情報スペースに掲示または販売）

誰が（運営者・協力者）
・運営者：9K 舎、委員会メンバー
・協力者：地域住民（大学生や料理を振る舞いたいお年寄り等）

何を（実施内容）
・小・中・高・大学生が自分の勉強をしたり、他の子どもに教えたりする場
・勉強以外にも、地域住民が日替わり店長となって人生相談をする日や、ご飯を持ち寄り夕食を食べる日などのミニイベントを開催

そのために必要なこと
・教育委員会から各学校に9K 舎で勉強ができることを知らせてもらう
・ボランティアまたはアルバイト募集（Instagram・ポスター等にて）
・店舗で何をしてもらうのか、何が実施可能なのかマニュアル作成

運営体制（学習の場）
9K 舎スペース、学生、各学校教頭等、地域住民、利用者内ハンフ

活動イメージ
「バー〇〇」の主な内容
※参考：福岡県福岡市 学芸支援ファハラス

ポスターの内容イメージ（学生向け）
「バー〇〇」の主な内容
※参考：福岡県福岡市「バー〇〇」がのれん分け

まずはコンスタントにオープンできるように、運営スタッフを集める必要あり
・できる限り夜までオープンできるようにする

塾のようにながら勉強を教えるのではなく、「わかる範囲で教える」というスタンスとし、あくまで子どもの居場所作りがメイン
・大学生にも声を掛けて、勉強しながら小学生の相手をしてほしい旨を伝える
→趣旨を説明する必要あり（委員会メンバーの先生からも声掛けを依頼）

ボランティア・アルバイトの区分は要検討
・アルバイトとする場合は面接や時給等の取り決め必要